

介護施設のIT化 第2弾 ～記録システムの有効活用術～

介護記録の電子化にチャレンジ！！ 120日間の記録

施設事業所名

特別養護老人ホーム つばさ

研究発表者

長谷川淳之介（介護職） 池谷星海（介護職）

共同研究機関

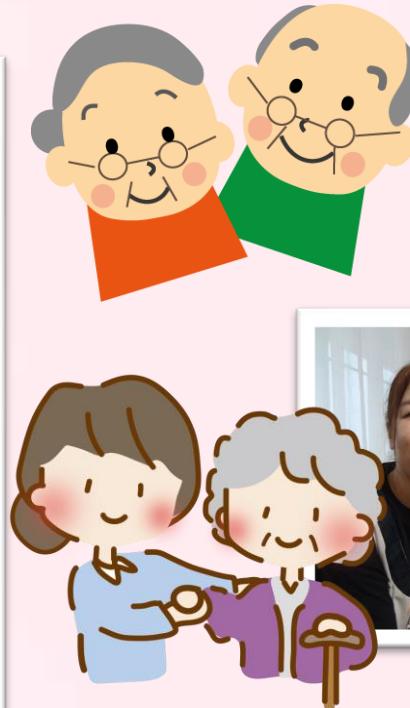
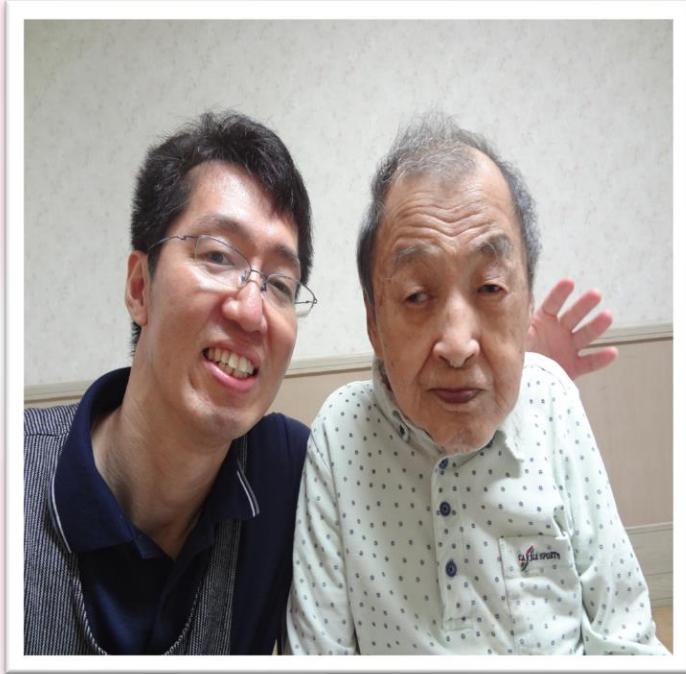
ICT生産性向上検討委員会



当施設は、平成13年6月に開設した従来型の特別養護老人ホームです。長期入所のほか、ショートステイ、デイサービス、総合支援事業、訪問介護、居宅介護支援事業所を併設しています。つばさのキャッチフレーズは『海わたる爽やかな風と優しさを』です。

我が家にいるような当たりまえの生活を目指に日々慢心せず職員一丸となって切磋琢磨しています。

わたしたちの想い



利用者様の笑顔と一緒に私たちは生きてきた！
少しでも利用者様と一緒にいる時間がほしい！

わたしたち「つばさ」の理想の介護



みんなで考えた
利用者様の笑顔のために
わたしたちの「当たり前の
ケア」を実践していく
利用者様との約束
手を握り、声をかけて
気持ちを届ける

実際は. . .



ここ数年はコロナや災害で業務の増え、自分たちの「当たり前のケア」がわからなくなっていた



最近笑顔が減ったね. . .

私たちが目指していた介護とは程遠い現実

問題の洗い出し

日常業務

昨年、インカムを導入。働きやすくなつたが、依然として忙しさは変わらない。

相変わらず忙しい

情報の共有

同じ情報を異なるフロアや事業所に伝えているため、伝達に時間がかかる

手間がかかる

介護記録

チェック表から別の用紙に転記している。無駄な作業が業務負担になっていた。

記録業務に追われる

結果

結果的に利用者様と共に関われる時間が作れない。 個別的なケアができない！！

そこで！

介護現場＝ICT時代

昨年導入

2023年2月

インカム



NSコール連動



センサー連動型



今年はこれ!!

2024年5月

研修会

e ラーニング方式



介護記録

情報共有

－ケアパレット



2024年2月

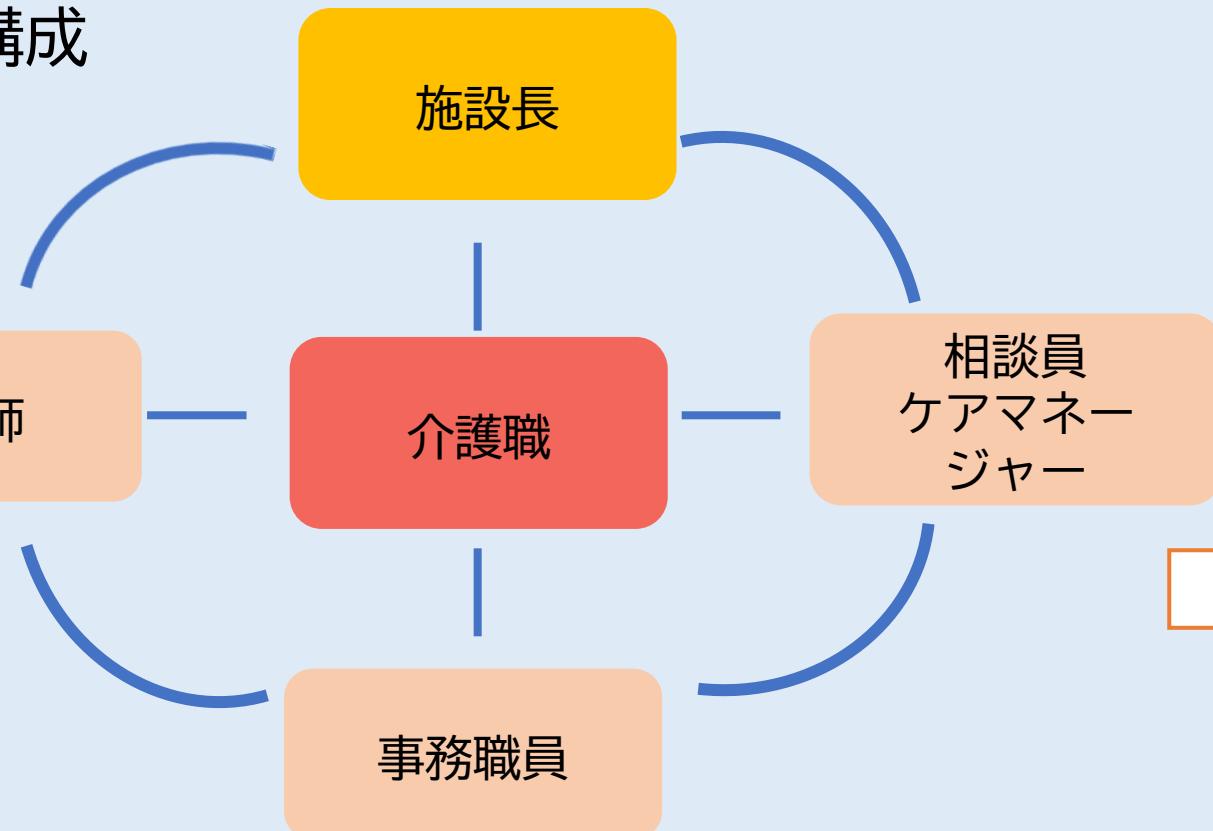
タブレット

ペーパーレス

委員会の役割り

ICT 生産性向上検討委員会の役割り

委員構成



POINT

- ・多職種を含めた委員構成
- ・現場職員以外の客観的な意見も取り入れる
 - ・IT機器は機械的な性質上、その分野に詳しい職員にも関わってもらう
- 検討事項
 - ・運用ルール、マニュアルの作成
 - ・経過報告と評価を行う
 - ・アンケート調査

旧 インカム委員会



新

ICT生産性向上検討委員会

目的

操作マニュアルの作成

ルール作り

試験運用
(練習)

1月

2月

3月

4月

5月

6月

‘利用者様へのサービスの質の向上’

情報提供
入力練習

簡単な記録

記録の応用

本格的運用

本格的な運用

もう一つ
の取り組み

ルール作りの大事なポイント

目的を認識する

運用自体（方法）がいつの間にか目的化しないように本来の目的を毎回委員会で確認する

お互い助け合う

働く職員の負担にならないよう
にポイントを絞ったルールに。
職員同士が助け合い、働きやす
くするにはどうするか

目的はあくまでも
利用者様へのサービスの質の向上

RULES

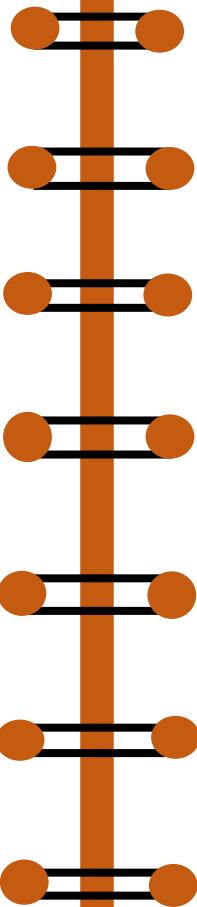
常に目的を明確にする（目的を見失わない）

困ったら委員会で話し合う。無理に自己判断しない。

ポジティブな考え方で捉える。

電子機器に不慣れな職員もいることを忘れてはいけない。

職員の小さな意見を大切に。



POINT

目的は利用者様へのサービスの質の向上。いつの間にか方法が目的化しないように。

導入～定着までは時間がかかる。運用中の質問や疑問等わからないことは一度委員会に持ち帰り話し合う。

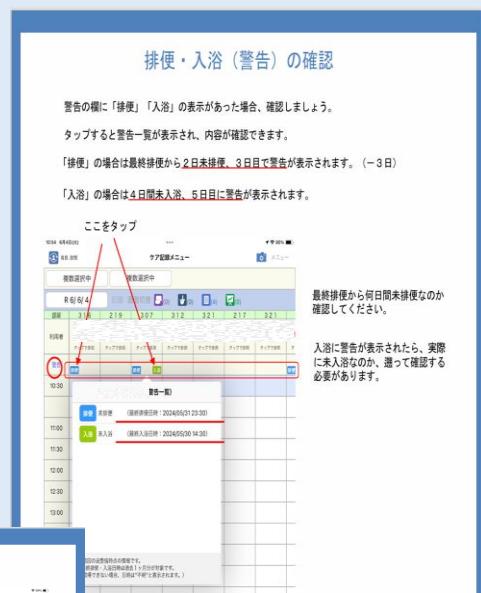
「これまでのやり方」が変わる抵抗感からネガティブな意見も。メリットを丁寧に説明することで心理的なハードルを下げる。

操作に慣れるまで、年齢や苦手意識によっても個人差がある。悩んでいる人には改めて説明する時間を作る。置いてけぼりにならないようにする。

運用中、イレギュラーな事態や職員からの細かな質問や意見も想定。小さな意見も参考にする。

操作マニュアル

操作マニュアルはわかりやすく、PowerPointで作成

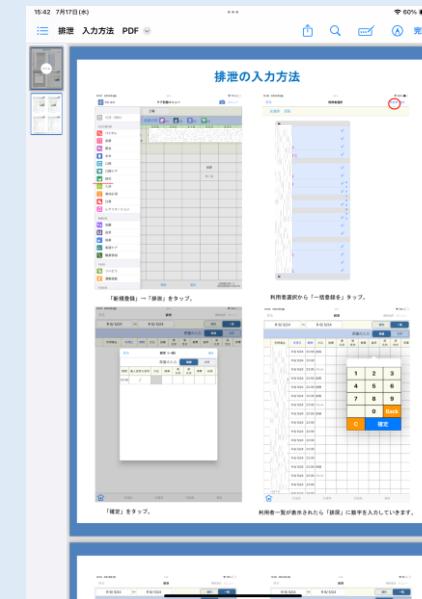
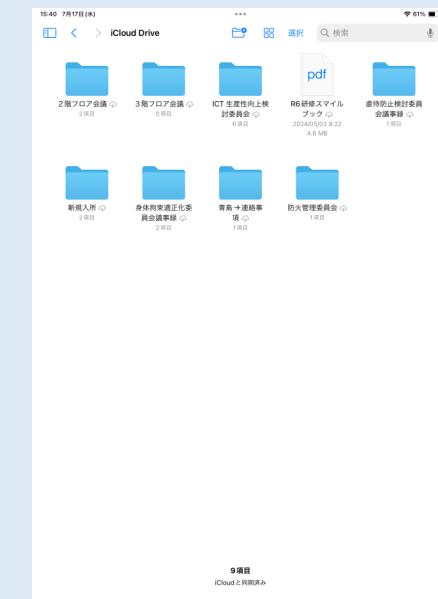


けっこう手間のかかる作業でしたが、
ケアパレット運用のため
頑張りました！

こだわったところ！！

ICTらしく

ペーパーレスを意識

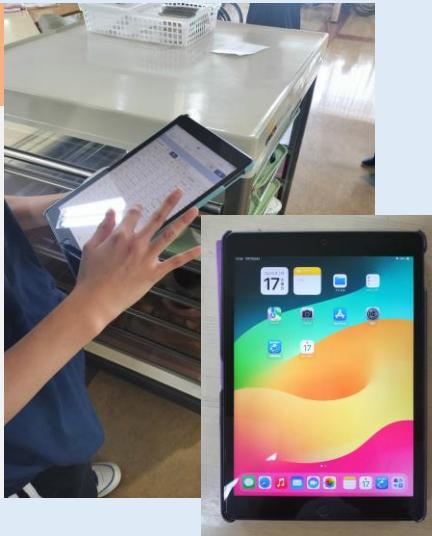


- ① PowerPointでマニュアルを作成
- ② PowerPointのファイルをPDFに変換
- ③ PDFファイルをiPadの純正アプリ「ファイル」に転送。
- ④ 「iCloud Drive」でPDFファイルとして回覧可能。

試験運用開始

タブレットの操作性

天下のiPadだけあって操作性は抜群。iPhoneユーザーにとっては操作は問題なし。慣れてなAndroidユーザーは最初苦労するかも…タブレット自体の操作はそれほど問題なし。



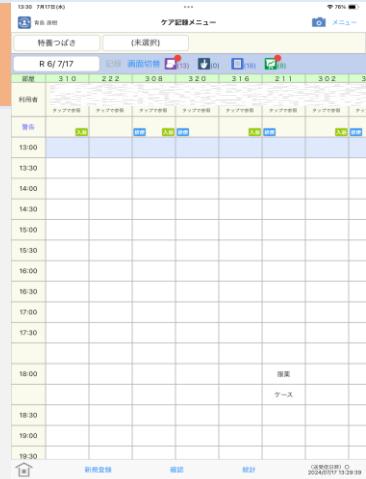
持った時の感覚

iPadの大きさは片手持ちには向かない。テーブルなどにおいて入力が



アプリの操作性

つばさは「ケアパレット」を運用。最初の印象は、たくさん入力項目があって、使いこなせるかどうか不安の声も…最初は苦手意識が先行して触れない職員も。



他のアプリ

iPad (Apple)純正アプリが豊富。業務に使えそうなアプリも探索しながら運用を。



運用開始

介護職

3月

一番やりやすい介護記録
「就寝」「起床」から入力を開始。
続けて3食の「食事量」と
「水分量」。紙のチェック表に記載していたものをケアパレットに入力（転記）

4月

レクリエーションの参加記録、「入浴」「口腔体操」を入力開始。

5月

食事・水分量の直接入力を開始（食事摂取表の廃止）
シーツ交換・車いす清掃
爪切り パジャマ交換などの入力を開始。

6月

「ケース記録」（文章の打ち込み）に慣れるまで
従来カルテとケアパレットへの仮入力を実施。

「ケース記録」文章の打ち込みを本格的に開始。
ケース記録から画像の挿入、申し送りに反映させる操作を開始。

看護師 機能訓練指導員

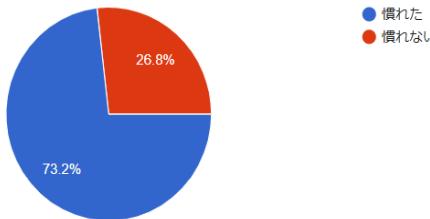
導入後のアンケート調査

アンケートの調査結果

質問1

ケアパレットを導入後、試験運用も含めて5ヵ月が経ちましたが、操作は慣れましたか？

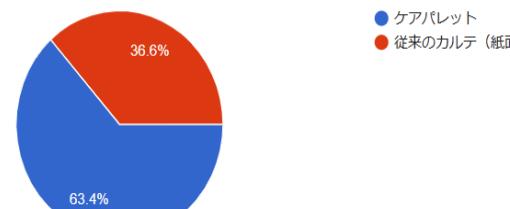
41 件の回答



質問2

利用者様の記録（特変事項）はどちらに入力することが多いですか？

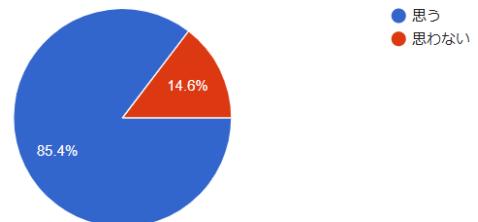
41 件の回答



質問3

ケアパレットで複数の利用者様の特記事項をすぐに確認できるのは便利だと思いますか？

41 件の回答



何とか 😊



まだまだ… 😞 😞



良かった
（ ◇ ）♪

導入後のアンケート調査

アンケートの調査結果

電子カルテ（ケアパレット）を活用して良かったこと、困ったことなどありましたらご記入ください。

- ・以前は夜勤中の記録が多く、落ち着かない利用者様がいらっしゃると記録が遅くなってしまった。ケアパレットが始まって、記録の負担が減った。
- ・情報共有がしやすくなった。
- ・従来カルテを開かなくて良くなつたが、把握する情報量が多くて大変。
- ・記録（入力）には慣れたが、記録した情報を見る方法がまだよくわからない。
- ・内出血等画像で確認できる機能はとても良い。文字の記録よりわかりやすい。
- ・文字の入力が苦手なので、今後ケア記録が文章になると不安。

導入して良かったこと

従来型の特養に電子カルテは不向きであるとされていたが、実際運用してみると、記録時間短縮には大きな効果があった。

他施設で電子カルテの導入に苦労されているという現状を耳にしたが、私たちの施設では短期間である程度のところまで運用が進んだ。これについては、委員会として活動したことや、昨年インカムの導入の成功例があったことに助けられたと感じている。

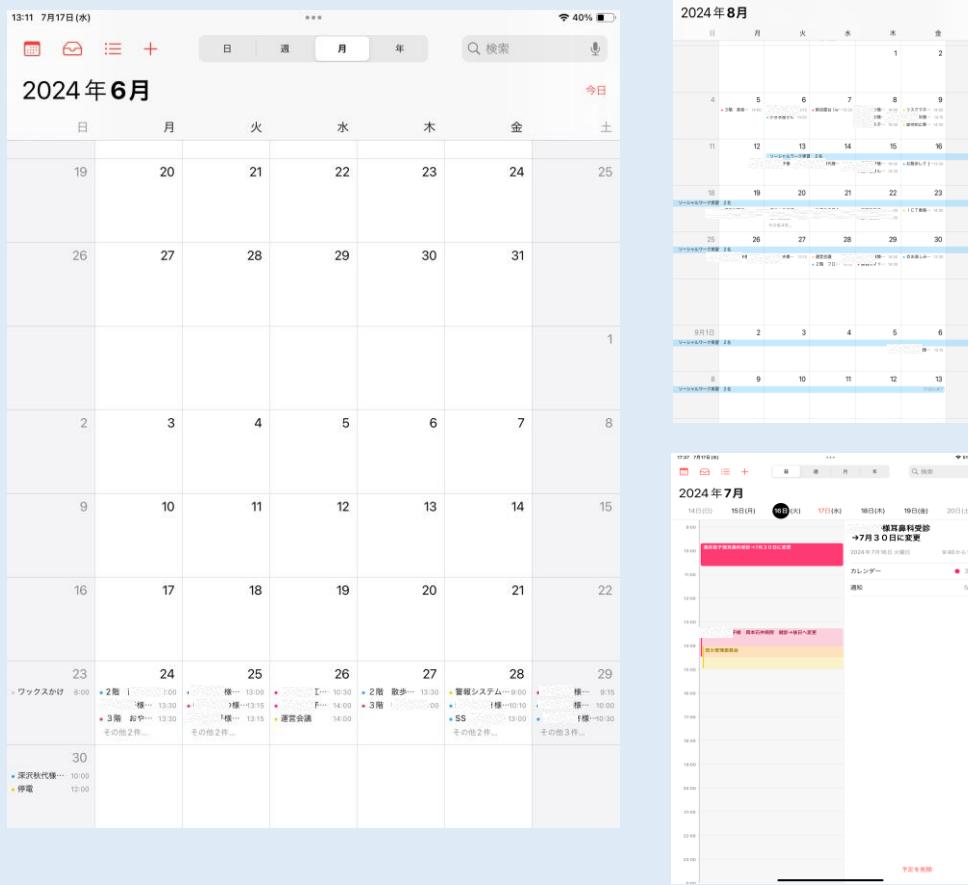
電子機器が苦手な職員も最初は恐る恐るタブレットに触っていたが周囲の協力もあり、今では積極的に入力をするようになってくれた。

今後の課題

実際に予測していたよりも早い段階で運用が進み、業務負担軽減としての効果が見られたが、本来の目的である「利用者様へのサービスの質の向上」にどのように反映させていくか、まだまだ大きな課題が残っている。

従来型はユニット型に比べて、「個別ケア」がしにくくと思われています。少人数なら一人ひとりにできることも大人数ではなかなかそうはいかないことも事実です。しかし、従来型でも個別ケアの提供は不可能ではないと考えています。ケアパレットの導入をきっかけにケアそのものを変え、サービスの質の向上を目的に今後も活動を広げていきたい。

カレンダー



当日の予定を時間ごと確認できる

- ・担当者会議 委員会 行事やイベント
- ・受診予定 往診予定
- ・面会予定
- ・事務連絡等

全て
このカレンダーに集約
かなり紙の節約に？!

ファイル



The screenshot shows two main sections of the iPad's File app. On the left, the "iCloud Drive" section displays various folder icons and their names, such as "2階フロア会議", "3階フロア会議", "ICT 生産性向上検討委員会", "R6研修スマイルブック", "新規入所", "身体拘束適正化委員会議事録", "青島→連絡事項", and "防火管理委員会". A "pdf" file icon is also visible. On the right, the "最近使った項目" (Recently Used Items) section shows a grid of document thumbnails with titles like "構造 入力方法 PDF", "インカム委員会 議事録 R6.6", "R 6.7からの変更点 2...用 2", "フロア会議議事録 R 6 6月", "ケアパレットの操作マニュアル", "R6研修スマイルブック", and several Word, Excel, and PowerPoint files from June 2024.

書類ファイルをPDF化

- ・委員会議事録
- ・ケアパレットの操作マニュアル
- ・研修要綱
- ・フロア会議の変更事項

Word Excel PowerPoint
のファイルはPDF変換し

ファイルアプリに集約

紙の節約とテスク整理に貢献！

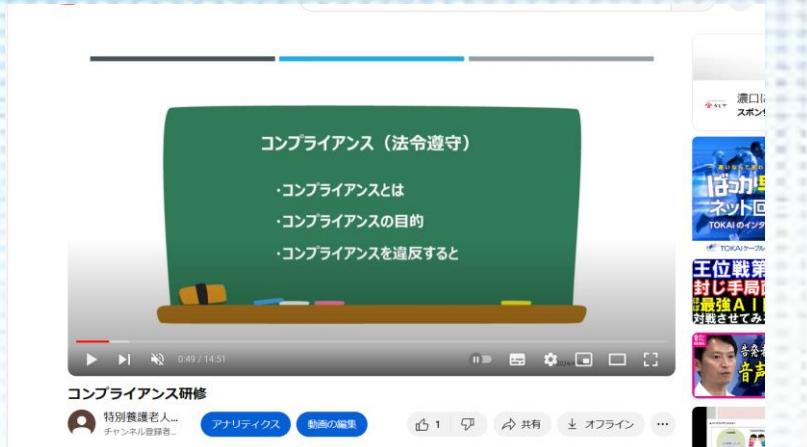
もう一つの取り組み

コロナをきっかけに施設内研修（集合研修）がなかなかできず…

そこで！！

ICT機器導入をきっかけに始めた

eラーニング研修



研修動画を作成



QRコードからいつでもどこでも、自宅でも、スマホから簡単に研修動画を視聴。

隙間時間を利用して研修が受けられる

「人材不足」が叫ばれる介護業界。私たちの施設も決して人が充実しているわけではありません。そんな中、介護業界におけるICT化は更に注目が集まっています。しかし、他の業界と比べると導入が遅れている傾向にあり、ICT化への強い抵抗感があることも事実です。まだまだ課題の多い研究ですが、今後同じ人員でもより多く質の高い介護サービスを提供することができると信じ、前向きに研究を続けていきたいと思っています。

すべての利用者様と職員に
『海わたる爽やかな風と優しさを』





ご清聴
ありがとうございました

